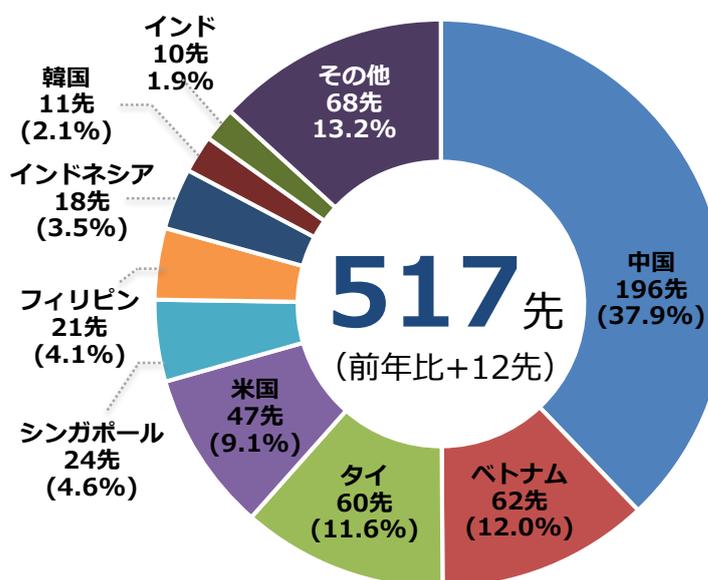


## 当行お取引先の海外進出拠点数調査結果（2023年3月末現在）

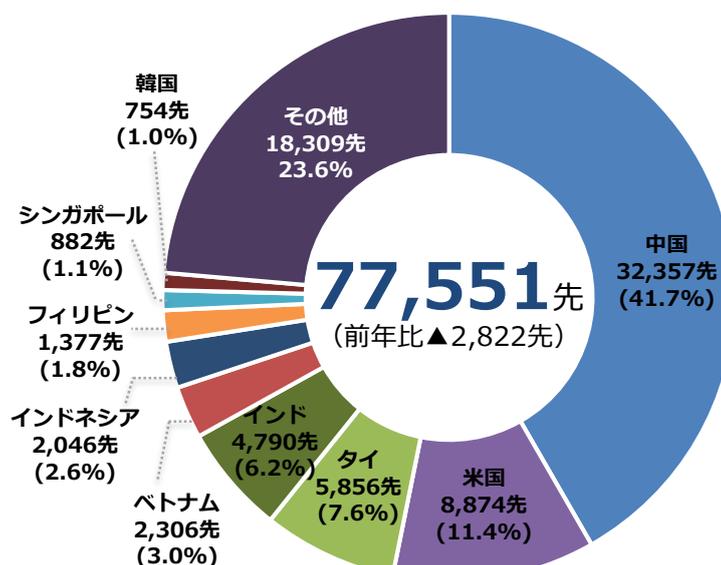
七十七銀行では、お取引先の海外進出状況について、毎年継続的に調査を行っております。2005年の調査開始時から、お取引先の海外拠点数は増加傾向にある一方、進出地域等のトレンドには変化が見られます。今回は、直近の調査結果についてお伝えいたします。

### 海外進出企業拠点数

#### 当行お取引先（2023年3月末）



#### 全国（2021年10月末）

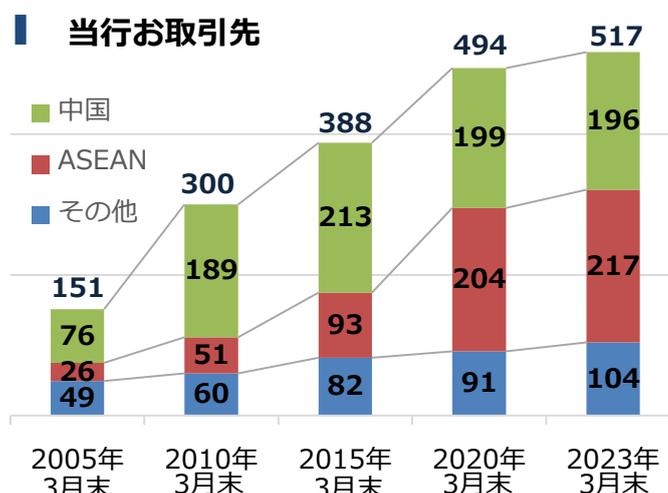


出典：外務省「海外進出日系企業拠点数調査」（2021年10月）

海外拠点進出先を国別に見てみると、全国・当行お取引先共に中国が最も多く、ASEAN諸国への進出が多い点も一致しています。一方、大企業が拠点を持つことが多い米国やインドについては、全国と比較すると、当行お取引先の拠点数は少ない状況です。

### 海外進出企業拠点数の推移

（単位：先）



注：本調査では、東名阪地域の営業店のお取引先、本店営業部のお取引先のうち東名阪地域に本店を有するお取引先を調査対象外としています。

2005年の調査開始当初は安価な労働力を求めた製造拠点として、中国への進出が全体のおよそ半分を占めており、その後も中国の経済成長に連れて、中国を販売市場と捉えた積極的な進出が続きしました。

2010年代には中国の政治的なリスクや人件費高騰などの影響から「チャイナプラスワン」の動きが顕在化し、ASEAN諸国への進出が直近10年間で約4倍に増加しました。

2020年以降は新型コロナウイルスの影響から進出の動きは鈍化していますが、そのような中でも拠点数が増加しているベトナムとASEAN諸国内No.1の人口とエネルギー産業に注目が集まっているインドネシアのトピックスに触れていきます。

## ◆ ベトナムでの事業展開に注目が集まっています！

今回調査では当行お取引先の拠点数について、ベトナムがタイを抜いてASEAN諸国内で1番になりました。ベトナムがタイを超えるのは2005年の調査開始以来初めてです。

タイはこれまで「チャイナプラスワン」の候補先として長らく日系企業から選ばれてきましたが、近年ではタイの経済が発展したことから、人件費や家賃などのコストが高くなっており、新規進出の動きが鈍化しています。

一方で、ベトナムでも人件費をはじめとしたコストが上昇傾向ではあるものの、タイなどの候補地と比べるといまだ安価です。また、ベトナムは近隣国と比べると政治も比較的安定しており、新規進出の候補地として人気が高い理由の一つになっています。

近年では米中貿易摩擦やロシア・ウクライナ戦争といった地政学リスクを背景に、原材料などの調達先を中国からベトナムに求める動きが増加しています。

## ◆ ASEAN諸国をけん引する国、インドネシア

インドネシアは2.7億人の人口を有しており、農林水産物を筆頭に、天然ガスや石炭などの豊富な天然資源があります。今後、ASEAN諸国の経済発展により、エネルギー需要が高まることが予想される中、広大な国土と豊富な資源を生かしエネルギー生産拠点としても期待されています。

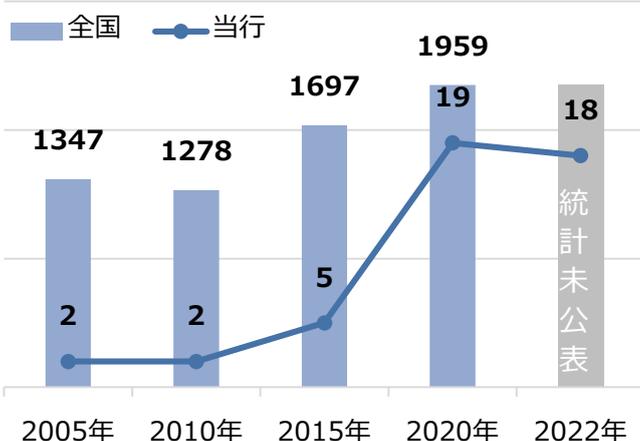
一方で、交通渋滞の深刻化や電力需給のひっ迫等、インフラ整備は経済成長に追いついていない状況です。

この道路事情の改善を目指し、当行のお取引先である株式会社菅原工業では、アスファルト廃棄物を活用した循環型舗装技術をインドネシアで実用化するべく、独立行政法人国際協力機構（JICA）の委託事業へ案件申請をし「地域金融機関連携案件※」として当行が参画する内容で2023年3月に採択されました。

また、インドネシアは開発が進むジャワ島などの東部に存在する経済格差に加えて、首都ジャカルタは人口過密による大気汚染や騒音といった課題も抱えています。これらの課題解消のため、2045年にかけて、新首都をカリマンタン島に移転することとしています。

### ■ インドネシア

(単位：先)



出典：外務省「海外進出日系企業拠点数調査」（2021年10月）

※ 途上国の課題を解決するSDGsビジネスの実現性向上と、地域活性化に一層資することを目的に、提案法人と地域金融機関が連携して海外展開を検討・調査する案件

七十七銀行では、お取引先の海外進出や海外での販路開拓・拡大、各種貿易取引等の海外ビジネスについて、当行の海外駐在員をはじめとする海外ネットワークや、国内外の提携機関等と連携した支援を行っております。詳細については当行本支店、または下記お問合せ先までご連絡ください。

#### 【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室  
TEL.022-211-9880

#### 【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。  
[https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter\\_next/](https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/)



本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。